

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第5区分

【発行日】令和4年3月31日(2022.3.31)

【公開番号】特開2020-192964(P2020-192964A)

【公開日】令和2年12月3日(2020.12.3)

【年通号数】公開・登録公報2020-049

【出願番号】特願2019-101512(P2019-101512)

【国際特許分類】

B 6 0 R 11/02 (2006.01)

10

【F I】

B 6 0 R 11/02 Z

【手続補正書】

【提出日】令和4年3月23日(2022.3.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0029

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【0029】

このとき、本実施例の車載カメラ固定構造100では、開口120は、ガラス被固定部112のうち下端よりも上方に形成されていて、開口120の下にも、フロントガラス102に沿って傾斜したガラス被固定部112は連続している。ガラス被固定部112の固定箇所112a、112bがフロントガラス102と接合(実施例では接着)しており、過荷重が入力された場合には、ガラス被固定部の下端118がフロントガラス102と干渉する役割を果たすため、車載カメラ130の搭載時にかかった過度な荷重を効率的にフロントガラス102に伝達し、車載カメラ130の位置ずれを好適に抑制することが可能となる。

30

40

50